

### 3. 安全目標

【語句の注釈】

- ・責任事故：当社責任による運転事故や電気事故など
- ・インシデント：鉄道事故などが発生するおそれのある事態
- ・輸送障害：法令の届出基準（運休（部分運休含む）または遅延 30 分以上）に該当する事案

#### (1) 安全目標

当社では、鉄道事業における最優先事項である安全で安心な旅客輸送サービスの提供をより一層強固なものにするため「安全基本方針」に基づき、「安全目標」を定めています。

##### ①2021 年度

#### 2021 年度「安全目標」達成状況（定量目標）

##### ○達成を目指す定量目標

1. 責任事故 ゼロの継続 ⇒ 達成
2. インシデント ゼロの継続 ⇒ 達成
3. 社内原因による輸送障害 2020 年度実績以下 ⇒ 達成

##### ②2022 年度

輸送の安全を確保するだけでなく、社会から信頼される鉄道会社となるべく、2021 年度から達成を目指す定性目標を追加しています。

#### 2022 年度「安全目標」

##### ●達成を目指す定性目標

社会の安全安心を支える鉄道従事員として、常に社会的信頼に応える行動をとる

##### ○達成を目指す定量目標

1. 責任事故 ゼロの継続
2. インシデント ゼロの継続
3. 社内原因による輸送障害 2021 年度実績以下

#### (2) 安全重点施策の取り組みテーマ

上記の定量目標を達成するため、安全重点施策の取り組みテーマを定め、各部ではこのテーマを基に安全重点施策を策定しています。2022 年度は、以下のテーマを定めています。

#### 2022 年度「安全重点施策の取り組みテーマ」

1. 知識、技能の向上と次世代への継承
2. 危機対応力（自然災害、車内治安維持等）の強化
3. 法令、社内規定・マニュアル等の理解・遵守